

普通徴収切替理由書（兼仕切書（紙））

市区町村名	指定番号
事業所名	

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む) 従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収	人
普C	給与が少なく税額が引けない (年間給与支給額が100万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人
合計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。摘要欄に記入がない場合は、特別徴収と判断いたしますのでご了承ください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限りです。

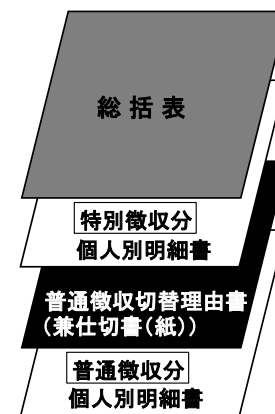
《普通徴収切替理由書の記入・提出について》

- この普通徴収切替理由書は、当面、普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- 当面、普通徴収を認める基準に該当する場合は、切替理由の右側「人数」欄に人数を記入し、給与支払報告書と併せて提出してください。
(全員を特別徴収とする場合は、提出不要です。)
- 普Bは、主たる給与から合算されて特別徴収となる方などが対象となります。
- 休職等により4月1日現在給与の支払を受けていない方は、普Fに記入してください。
- eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、普通徴収切替理由書の添付は不要です。「普通徴収」欄にチェックしてください。

【普通徴収切替理由書（記入例）】

普通徴収切替理由書（兼仕切書（紙））		
市区町村名	杉並区	指定番号 33333333
事業所名	株式会社〇〇商事	
符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む) 従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収	1人
普C	給与が少なく税額が引けない (年間給与支給額が100万円以下)	2人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	2人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人
合計		5人

【提出時の綴り方】



普通徴収とする従業員が「5人」の場合は、左記のように該当する普通徴収切替理由(普A～普F)ごとに人数を記入してください。

【給与支払報告書（個人別明細書）抜粋】

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額	
円	円	円	円	円	円	円	円
(摘要)							
普C		摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号を必ず記入してください。					
生命保険料の金額の内訳	円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額	円	初年度年金保険料の金額	円
新生命保険料の金額	円		円		円	10年入年金保険料の金額	円